

研究に関するお知らせ

慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）への抗凝固療法の比較検討

東邦大学医療センター大橋病院 循環器内科では、以下にご説明する研究を実施しています。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、診療を受ける上で不利益を被ることはございませんのでご安心ください。なお、この研究は当センターの倫理委員会で承認を受けています（承認番号 H18040）。

■研究の対象となる方

当センターで2000年1月～2019年1月までに慢性血栓塞栓性肺高血圧症（CTEPH）に対する加療を受けた方

■ご協力いただく内容

上記対象期間内に得られたCTEPHに関する診療情報を診療録（カルテ）から抽出し、研究に使用させていただきます。使用に際しては政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

診療以外での採血など、患者さんに新たにご負担を頂くことはございません。

■研究の概要

【意義・目的】

慢性血栓塞栓性肺高血圧症に対する抗凝固療法は従来ワルファリンカリウムが用いられてきましたが、近年 新規経口抗凝固薬が使用可能となっております。しかし、どちらの抗凝固療法がCTEPH患者さんに相応しいかについての十分な根拠はありません。本研究ではCTEPH患者さんへの抗凝固療法別の有効性、安全性を実臨床のデータから評価することが目的です。

【方法】

CTEPHに関する診療情報を診療録（カルテ）から抽出し、研究に使用させていただきます。得られた情報は国内の共同研究施設で治療を受けられた患者さんの情報と合わせて解析をします。

■お問い合わせ先

東邦大学医療センター大橋病院

循環器内科 助教 池田長生 03-3468-1251